



令和2年11月13日(金)

国土交通省 関東地方整備局

港湾空港部

- 記者発表資料 -

## 第13回 港湾空港技術講演会 in 横浜2020 を開催します

国土交通省関東地方整備局、国土交通省国土技術政策総合研究所及び国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所の共催により「港湾空港技術講演会 in 横浜2020」を下記のとおり開催します。

本講演会は、港湾・空港分野に関する最新の研究・技術開発の取り組み状況をわかりやすくご紹介することを目的としており、今回で13回目の開催となります。

今回は、「海洋・航空施設の安全・安心に関する取組」をテーマに、近年の台風による港湾・空港の災害と必要な対策やGNSS障害に備えたバックアップ航法(APNT)の構築、台風時のコンテナの耐風・漂流対策などについて講演いたします。

### 記

■日時: 令和2年12月3日(木) 13:20~16:00 (受付開始12:50)

■会場: TKPガーデンシティPREMIUMみなとみらい ホールA  
(横浜市西区みなとみらい3-6-3 MMパークビル 5階)

■内容・申込方法: 別紙リーフレットのとおり

< 関東地方整備局港湾空港部HP : <https://www.pa.ktr.mlit.go.jp/> >

### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ

### お問い合わせ先

関東地方整備局 港湾空港部

海洋環境・技術課 課長

たかはし みつよし  
高橋 三吉

海洋環境・技術課 課長補佐

さとう 達也

海洋環境・技術課 係長

こだま みちひさ  
児玉 道久

電話 045-211-7420

FAX 045-211-0204

# 第13回 港湾空港技術講演会 in 横浜2020

参加  
無料

○日時： 令和2年12月3日(木) 13:20～16:00

○会場： TKPガーデンシティPREMIUMみなとみらい ホールA (MMパークビル 5階)  
(昨年とは会場が変更となっております。)

○定員： 60名  
(先着順、定員に達し次第締切らせて頂きます。)

国土交通省 国土技術政策総合研究所  
共催： 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所  
国土交通省 関東地方整備局



## ○講演内容

### テーマ『海洋・航空施設の安全・安心に関する取組』

12:50～	受付開始		
13:20～	開会の挨拶	(国研)海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所長	稲田 雅裕
		関東地方整備局 副局長	石橋 洋信
13:30～	『近年の台風による港湾・空港の災害と必要な対策』	(国研)海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 海洋水理研究領域 領域長	河合 弘泰
13:50～	『大規模災害時における傷病者輸送シミュレータ開発に関する取組』	(国研)海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所 知識データシステム系 主任研究員	荒谷 太郎
14:10～	『GNSS障害に備えたバックアップ航法(APNT)の構築』	(国研)海上・港湾・航空技術研究所 電子航法研究所 航法システム領域 主幹研究員	毛塚 敦
14:30～	質疑		
14:45～	休憩		
15:00～	『羽田空港における地震観測とその成果』	(国研)海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 地震防災研究領域 領域長	野津 厚
15:20～	『台風時のコンテナの耐風・漂流対策』	国土技術政策総合研究所 沿岸海洋・防災研究部 沿岸防災研究室 主任研究員	本多 和彦
15:40～	質疑		
15:50～	閉会の挨拶	国土技術政策総合研究所 副所長	水上 純一

※ 内容は一部変更する場合があります。

## ◇お申し込み方法

参加を希望される方は、件名を「港湾空港技術講演会in横浜に参加希望」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先(Tel)④CPD受講証明書が必要な場合はその旨をご記入の上メールにてお申し込み下さい。

- ・申し込み締切： 11月27日(金)
- ・申込先：[pa.ktr-kaikanka@gxb.mlit.go.jp](mailto:pa.ktr-kaikanka@gxb.mlit.go.jp)

## ◇お問い合わせ先

関東地方整備局 海洋環境・技術課 佐藤、児玉  
TEL 045-211-7420

※お申し込み時にいただいた個人情報は、本講演会以外の目的で利用することはありません。



土木学会 CPDプログラム  
認定番号 JSCE20-0837(2.2単位)